

人財育成

達成像2

基本的な考え方

アンリツでは、社員が貢献感や成長の実感を得ながら、組織の成果に向かって活き活きと働けることが重要だと考えています。社員が仕事を通じて組織への貢献や自らの成長を実感できる環境づくりを継続的に進めています。

アンリツは、社員一人ひとりが自らの強みを一層磨いてレベルアップし、変化に対応しながら自発的に成長していくため、階層別研修と自己啓発支援からなる国内アンリツグループ共通の人財育成プログラムを採用しています。「自ら選択し、自ら学ぶ」「自らの実力・強みを知る」の基本コンセプトのもと、社員のライフスタイルに合わせたキャリアアップを支援します。

教育・研修実施状況



新入社員教育

2017年度からは、従来の研修を「リーダーシップ基礎研修」、「自己ステージアップ研修・マネジメント体験研修」と再定義し内容を見直しました。さらに、自己啓発支援でもe-ラーニング/on-line英会話/通学研修などコンテンツを拡充しました。

新入社員教育においては、事業創発部門の指導のもと、新たな顧客価値の創造をテーマとしたイノベーションプラン立案プログラムを実施しています。本プログラムにおいては、価値創造、チームとしての成果創出、目標コミットなどの大切さと難しさを実感することや、ビジネスモデルの立案に必要なマーケティング・会計の知識の獲得をねらいとしています。

グローバル人財育成

アンリツは計測事業をはじめとして海外への事業展開を進めています。その海外事業を推進する人財の育成がこれからのアンリツグループの成長にとって最も重要な課題の一つです。グローバル人財育成では、語学力の底上げにとどまらず、グローバルに働くマインドの醸成も重要であると考えています。

2017年度の新入社員教育では、海外ビジネス経験が豊富な社員から代表的なプロジェクトの体験談を通して、国内外関係者との連携の重要性や海外ビジネスのポイント、面白さを学び、多くの刺激を受けました。

計測事業の グローバルトレーニング



グローバルトレーニングの様子

2016年4月、海外拠点から60名の参加者を招き、計測事業のグローバルトレーニングを実施しました。このトレーニングは、海外拠点で計測ビジネスを担うセールスエンジニアが一堂に会し、新製品や現行製品の新機能、市場分析、アンリツのソリューション、サクセスストーリー、デモのノウハウ、販売戦略、製品ロードマップなど多岐にわたる研修を受ける内容となっています。参加者は、座学による新たな知識習得に加えて、実機を操作することによってセールスポイントを把握、デモの進め方を学ぶなど、実践に役立つスキルを習得しました。